

## 新年のご挨拶

老人保健施設一羊館 施設長 柳川右千夫

令和6年 新年あけましておめでとうございます。

桑原英眞先生より、昨年7月1日に施設長を引き継ぎいたしました柳川右千夫と申します。

最初に、老人保健施設一羊館の概略と私の抱負について述べさせていただきます。当館は、医療法人一羊会の一環として平成8年に設立されました。「利用者の方々すべてに尊厳、安心、満足を！」を理念として、利用者の皆様に自立を促すための機能訓練・日常生活のお世話をお手伝いしています。また、介護者をサポートすることで、地域社会に貢献しております。鈴木光雄初代施設長及び桑原英眞前施設長のもとに基本方針に沿って運営されてきました。そのまま引き継ぎ発展させたいと存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の発生（2019年12月）から5回目の正月となります。行政面では昨年大きな変化がありました。新型コロナウイルス感染症は、昨年5月8日より「2類相当の感染症」から「5類感染症」に移行し、「政府として一律に日常における基本的感染対策を求めることはない」、「感染症法に基づく、新型コロナ陽性者及び濃厚接触者の外出自粛は求められなくなる」など対応が大幅に変わりました。そのためか町中に活気が戻ってきたように感じます。また、マスク姿の人は大幅に減少し、テレビでスポーツ中継をみると、映し出される観戦者の多くはマスク着用しておりません。しかし、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に変更されたとしても、高齢者施設にとって大敵であることには違いありません。それに加えて、インフルエンザ感染症も猛威をふるっており、気が抜けません。そこで、従前より取り組んでおりました感染予防対策を継続実施させていただいているところです。利用者のご家族並びに関係各位には、感染防止のためとはいえ長期にわたる面会制限などご辛抱を頂いておりますが、もう暫くのご容赦をお願いする次第です。コロナ禍が収束し、誰もが安心して過ごせる「コロナ以前の日常」となり、当館としてのサービスを十分に提供できることを願っております。

これまでの関係各位のご指導ご協力に御礼申し上げますとともに、本年も当館の理念のもとに職員一同が多職種協働して業務にあたっていきますので、相変わらずのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健康をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。